

## 有限会社東南植物楽園 環境指針

### (基本理念)

私たち人類の持続可能性は、自然があって初めて成り立つものです。自然は、ビッグバン以来の宇宙・地球・生命の歴史を記した物語であり、自然から多くのことを学ぶことができます。今日、私たちが直面する課題は、地球温暖化に代表されるように、自然との共生です。

すべての生命の生きる根源は植物であり、自然は植物が育つ環境であることが重要です。自然環境から学び、自然環境の持続的可能性を植物や植物力から体験し学習し、それぞれのライフスタイルに実現する。そのような仕組みづくりが 余暇植物園に与えられた使命です。

### (基本方針)

- 1、GPN（NPO 法人グリーン購入ネットワーク）が定める GPN-GL15（「ホテル・旅館」利用ガイドライン）を東南植物楽園の「地球支援環境ガイドライン」として定め、各部門で取り組むコストデザインプログラムを通じて、その達成にむけて努力します。
- 2、「地球支援環境ガイドライン」においては、
  - I 環境への取り組み姿勢
  - II 飲食関連の環境配慮
  - III 廃棄物削減・リサイクル
  - IV 省エネルギー・節水
  - V グリーン購入・化学物質・その他の各カテゴリーにおいてガイドラインを定め、得点により評価します。
- 3、中長期にわたって到達得点を目標として設定して、その実現に取り組めます。
- 4、ガイドラインの実現は、計画（Plan）し、実施および運用（Do）を行い、その結果を点検および是正（Check）し、不都合に対してはそれを見直し（Action）、再度計画を立てるという「PDCA サイクル」によって活動を持続的に達成していきます。
- 5、社内外に対して、環境保護に関する情報の提供、コンサルティング、啓発・教育活動を推進するとともに、良き企業市民として地域・社会貢献活動を推進し、環境保護の促進に努めます。

この環境方針は全社員に通知して徹底するとともに、一般に公開します。

2008年4月1日

有限会社 東南植物楽園